

# 藤岡南 地域カルテ

2022年 4月版

## 藤岡南 地域会議 ・ 藤岡 支所

### この地域について簡単にまとめると

#### ■「これまで15年」と「これから15年」の人口推移

①人口	おおむね これまでの 15年間で (2005年→ 2020年)	1.1 倍に増加	→ おおむね これからの 15年間で (2020年→ 2035年)	1.2 倍に増加
②子ども		0.8 倍に減少		1.4 倍に増加
③若い世代（生産年齢）		1.0 倍で変化なし		1.0 倍で変化なし
④高齢者		2.6 倍に増加		1.6 倍に増加
⑤後期高齢者		2.6 倍に増加		2.2 倍に増加
⑥前期高齢者		2.6 倍に増加		1.3 倍に増加
⑦85歳以上		2.7 倍に増加		2.4 倍に増加
⑧③と⑥の負担		1.1 倍に増加		2.1 倍に増加
		<b>2005年</b>	<b>2020年</b>	<b>2035年</b>
⑦85歳以上	100人に	1人	2人	4人
⑧世帯あたり人口	1世帯に	3.45人	2.85人	2.67人
⑨18歳未満同居世帯		49軒	31軒	33軒
⑩高齢者のみ世帯	100軒に	5軒	13軒	21軒
⑪三世代同居世帯		12軒	7軒	6軒

# 目次

この地域について簡単にまとめると	.....	1
概 要	.....	3
人口推移等	.....	4
健康福祉	.....	8
安全安心（防犯・交通安全・防災）	.....	8
地域住民のまちに対する意識	.....	9
地域住民のまちづくりへの参加	.....	10
地域自治システムの運用状況	.....	13

## 地域カルテとは

- ・地域の特徴を中学校区ごとにまとめたもので、地域住民（地域会議）と事務局（各支所）が共働で作成し、毎年度更新を行っています。
- ・このカルテでは、地域が
  - 「①今どういった状況（概況）なのか」
  - 「②将来どのようになるのか（※人口についてのみ）」
  - 「③地域の自治（自分たちでまちづくりを行うこと）に対する意識」を把握することができますので、地域課題の発見にぜひご活用ください。

## 概要



藤岡南地域は、平成23年4月の藤岡南中学校設立に伴い、藤岡地域から分離された。豊田都市計画区域に含まれ、西中山町の一部の市街化区域と、深見町と田茂平町の一部の工業専用地域を除き、市街化調整区域で構成されている。昭和47年に猿投グリーンロード、また平成17年には東海環状自動車道が開通し交通アクセスが飛躍的に向上した。地域内にある緑化センター（県）と昭和の森（県）では、春と秋にみどりフェスティバルを開催しており、季節ごとに色とりどりの草花を楽しむことができる。

(令和4年4月1日現在)

面積	13.09 km <sup>2</sup>	(市比 1.4%)	[市 918.32 km <sup>2</sup> ]
人口密度	813 人/km <sup>2</sup>	(市比 178.6%)	[市 455 人/km <sup>2</sup> ]
人口	10,636 人	(市比 2.5%)	[市 418,284 人]
	男性 5,457 人	(市比 2.5%)	[市 217,427 人]
	女性 5,179 人	(市比 2.6%)	[市 200,857 人]
うち外国人人口	331 人	(市比 1.9%)	[市 17,399 人]
世帯数	4,000 世帯	(市比 2.2%)	[市 183,262 世帯]
平均年齢	42.25 歳	(市比 △2.1歳)	[市 44.36 歳]

### ■都市基盤

#### 主要道路

・南北に国道419号  
・猿投グリーンロード、東海環状自動車道

#### 公共交通

とよたおいでんバス（藤岡・豊田線（加納経由、西中山経由）、小原・豊田線、藤岡地域バス「ふじバス」（三箇線、西市野々線）

#### 公共施設

中学校(1)、小学校(1)、こども園等(2)、消防署等(0)

#### 医療機関

診療(1)：ちかだクリニック  
歯科(4)：深見の森歯科、みぞうえ歯科、ながい歯科、たなか歯科

緑化センター（県）・昭和の森（県）、地域包括支援センター藤岡の楽園

### ■地域資源

#### 観光資源

緑化センター（県）・昭和の森（県）  
藤岡カントリークラブ、東海自然歩道

#### 特産品

#### イベント

緑化センターみどりフェスティバル（5、11月）藤岡歌舞伎公演（5月）

# 人口推移等

	2000年		2005年		2010年		2015年	
計	8,815		9,346		9,782		9,915	
男女	4,574	4,241	4,789	4,557	5,003	4,779	5,129	4,786
2020年比 (%)	87	84	91	91	95	95	98	95
0-14歳	2,252		2,033		1,834		1,586	
男女	1,216	1,036	1,095	938	972	862	834	752
15-64歳	5,985		6,586		6,940		6,942	
男女	3,105	2,880	3,371	3,215	3,569	3,371	3,621	3,321
高齢者数	578		727		1,008		1,387	
率 (人口比)	6.6%		7.8%		10.3%		14.0%	
後期高齢者数	203		280		396		495	
男女	73	130	105	175	153	243	198	297
率 (同)	2.3%		3.0%		4.0%		5.0%	
65-74歳	375		447		612		892	
男女	180	195	218	229	309	303	476	416
率 (同)	4.3%		4.8%		6.3%		9.0%	
85歳以上	59		69		90		114	
男女	22	37	22	47	30	60	35	79
2020年比 (%)	34	30	34	38	46	49	54	64
率 (同)	0.7%		0.7%		0.9%		1.1%	
総世帯数	2,444		2,726		3,058		3,313	
一般世帯数	2,427		2,707		3,057		3,312	
世帯当たり人数	3.63		3.45		3.20		3.00	
6歳未満同居	559		510		436		409	
18歳未満同居	1,400		1,339		1,208		1,130	
率 (全世帯比)	57.7%		49.5%		39.5%		34.1%	
65歳以上単身	19		41		71		101	
65歳以上夫婦	44		88		96		178	
高齢者のみ世帯	63		129		167		279	
率 (同)	2.6%		4.8%		5.5%		8.4%	
三世帯同居	324		331		314		281	
三世帯同居率	13.3%		12.2%		10.3%		8.5%	
75歳以上 要介護3以上					26		40	
75歳以上 要介護1-2					29		37	
75歳以上 要支援1-2					12		23	

## ◎ 2020年を「100人の村」に換算すると・・・

	2000	2010	2020	2030 (推計)	2040 (推計)
総数	86	95	100	111	122
0-14歳	22	18	16	19	23
15-64歳	58	68	66	65	65
65歳以上	6	10	19	27	33
65-74歳(A)	4	6	12	15	15
75歳以上	2	4	7	13	18
85歳以上(B)	1	1	2	3	6
(A) ÷ (B)	4	6	6	5	3

地域活動のボリュームゾーン  
何らかのお手伝いが必要な年齢層  
何人で1人のお手伝いをするか

出典：国勢調査を基にコーホート変化率法を用いて推計

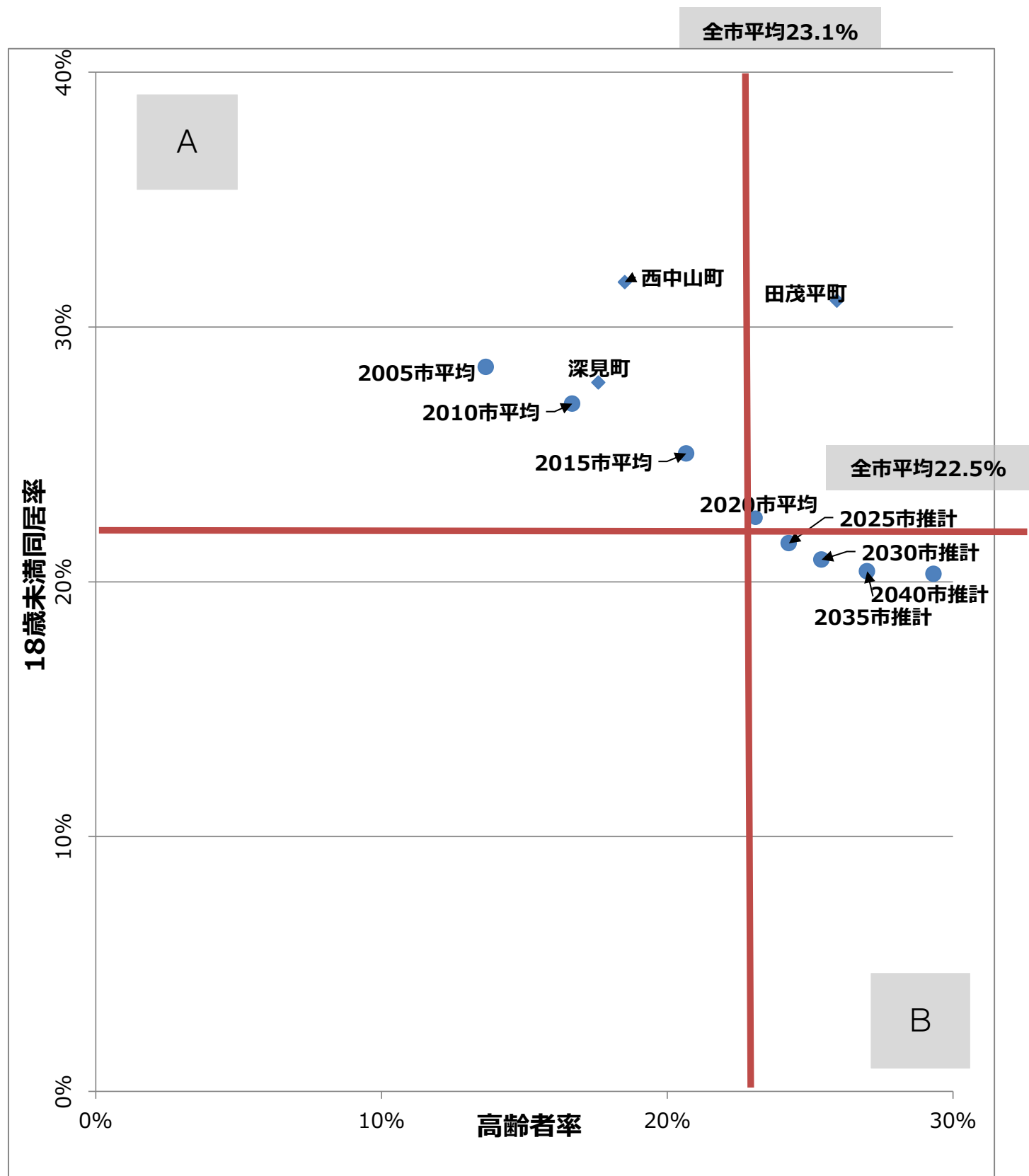
2020年		2025年（推計）		2030年（推計）		2035年（推計）		2040年（推計）	
10,269		10,831		11,427		12,008		12,492	
5,239	5,030	5,511	5,320	5,791	5,636	6,059	5,950	6,267	6,225
100	100	105	106	111	112	116	118	120	124
1,601		1,735		1,964		2,199		2,399	
829	772	914	821	1,037	926	1,159	1,040	1,258	1,141
6,768		6,721		6,647		6,692		6,722	
3,493	3,275	3,449	3,272	3,434	3,213	3,470	3,222	3,535	3,186
1,900		2,375		2,816		3,118		3,371	
18.5%		21.9%		24.6%		26.0%		27.0%	
717		992		1,288		1,581		1,829	
305	412	437	555	566	721	692	889	763	1,066
7.0%		9.2%		11.3%		13.2%		15.2%	
1,183		1,383		1,529		1,536		1,542	
612	571	711	671	754	775	738	799	711	831
11.5%		12.8%		13.4%		12.8%		12.3%	
188		251		318		448		576	
65	123	87	164	121	196	176	272	222	354
100	100	134	133	187	160	271	221	342	288
1.8%		2.3%		2.8%		3.7%		4.8%	
3,605		3,678		3,932		4,167		4,190	
3,600		3,917		4,221		4,497		4,720	
2.85		2.76		2.70		2.67		2.64	
454		410		452		515		571	
1,113		1,161		1,295		1,489		1,666	
30.9%		29.6%		30.7%		33.1%		35.3%	
173		382		529		624		707	
278		242		292		330		361	
451		624		821		954		1,068	
12.5%		15.9%		19.5%		21.2%		22.6%	
268		264		266		270		275	
7.4%		6.7%		6.3%		6.0%		5.8%	
44		64		89					
54		79		109					
40		59		81					

◎ 2020予測と実測の比較

	2015 (実測)	2020 (2015予測)	2020 (実測)	2015 ⇒2020予測	2015 ⇒2020実測	予測よりも・・・
総数	9,915	10,517	10,269	602	354	悪化
0-14歳	1,586	1,527	1,601	-59	15	改善
15-64歳	6,942	7,130	6,768	188	-174	悪化
65歳以上	1,387	1,860	1,900	473	513	
65-74歳	892	1,195	1,183	303	291	
75歳以上	495	666	717	171	222	
85歳以上	114	168	188	54	74	

■ 18歳未満同居率／高齢化

出典：最新年度国勢調査（小地域集計） ※市推計は地域支援課作成



A・・・子ども・子育て支援活動が重要な地域  
 B・・・健康づくり・暮らしを支える活動が重要な地域

■住居

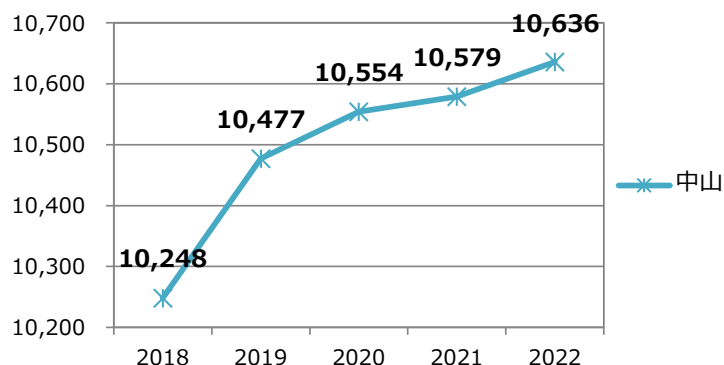
出典：最新年度国勢調査

一般世帯数	3,600 世帯 ( 100.0% )		
持ち家	3,178 世帯 ( 88.3% )	給与住宅	57 世帯 ( 1.6% )
公営等の借家	0 世帯 ( 0.0% )	間借り	42 世帯 ( 1.2% )
民営の借家	280 世帯 ( 7.8% )	住宅以外	43 世帯 ( 1.2% )

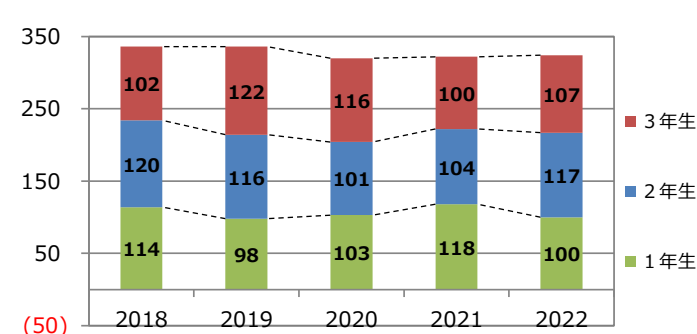
■学校区別データ

出典：住民基本台帳（各年4.1時点）、学校基本調査等（各年5.1時点）

小学校区別人口

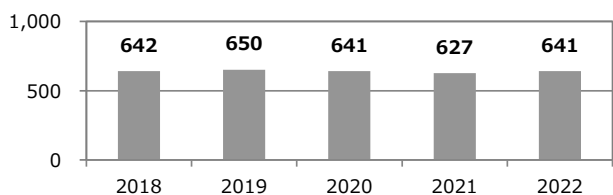


中学校生徒数



小学校児童数 (単位：人)

①中山小学校区



# 健康福祉

## 健康・福祉

出典：地域健康カルテ

		2021		2020		2019		
介護保険認定者		271 人 [市 15,533 人]		254 人		240 人		
		13.2 % [市 15.5 %]		13 %		12.9 %		
		2019		2018		2017		
市国民健康保険特定健康検査 (対象40〜76歳)	BMI (25以上)	男性	25.5 %	[市 27.0 %]	26.7 %	[市 25.6 %]	25.6 %	
		女性	20.7 %	[市 21.2 %]	21.1 %	[市 22.7 %]	22.7 %	
	HbA1c ※糖尿病の検査項目 (5.6%以上)	男性	70.0 %	[市 68.4 %]	74.3 %	[市 72.2 %]	72.2 %	
		女性	66.3 %	[市 68.4 %]	67.6 %	[市 66.4 %]	66.4 %	
	LDLコレステロール (120mg/dl以上)	男性	48.5 %	[市 47.8 %]	44.9 %	[市 43.9 %]	43.9 %	
		女性	52.4 %	[市 56.9 %]	52.1 %	[市 56.8 %]	56.8 %	
	収縮期血圧 (130mmHg以上)	男性	46.5 %	[市 48.0 %]	42.2 %	[市 44.4 %]	44.4 %	
		女性	32.1 %	[市 43.6 %]	28.6 %	[市 35.0 %]	35.0 %	
			男性 (2019年)		女性 (2019年)			
	喫煙者		20.5 %	[市 20.5 %]	4.9 %	[市 3.4 %]		
20歳から10kg以上の体重増加		43.0 %	[市 42.6 %]	27.2 %	[市 25.6 %]			
運動習慣なし		47.5 %	[市 49.3 %]	54.5 %	[市 55.0 %]			
身体活動なし		47.5 %	[市 46.1 %]	48.4 %	[市 47.6 %]			
夕食後の間食		12.8 %	[市 13.4 %]	15.9 %	[市 16.5 %]			
朝食欠食		3.5 %	[市 6.4 %]	5.7 %	[市 4.2 %]			
飲酒習慣		44.0 %	[市 42.4 %]	10.6 %	[市 8.2 %]			
生活習慣の改善意思なし		51.0 %	[市 44.1 %]	40.7 %	[市 41.1 %]			

## 安全安心 (防犯・交通安全・防災)

### 防犯

出典：愛知県警察本部提供データ

身近な犯罪の認知件数	2021	1 件 (ワースト 25 位) [市 523 件]		
		① 車上ねらい 1 件	② 0 0 件	③ 0 0 件
	2020	6 件 (ワースト 21 位) [市 513 件]		
	① 侵入盗 2 件	② 自動車盗 2 件	③ 車上ねらい 1 件	
2019	5 件 (ワースト 23 位) [市 837 件]			
	① 車上ねらい 2 件	② 侵入盗 1 件	③ 自動車盗 1 件	

### 交通安全

出典：愛知県警察本部提供データ

交通事故発生件数	2021	7 件 (ワースト 24 位) [市 1,019 件]		
		人対車 0 件	車対車 7 件	その他 0 件
	2020	10 件 (ワースト 23 位) [市 1,093 件]		
	人対車 0 件	車対車 9 件	その他 1 件	
2019	18 件 (ワースト 21 位) [市 1,435 件]			
	人対車 1 件	車対車 17 件	その他 0 件	

### 防災

出典：福祉総合相談課、防災対策課所有データ

避難行動要支援者名簿	対象者数 154 人	〔市 8,223 人〕
	(同意者数 115 人 同意率 75 %)	(6,589 人 / 80.1 %)

### 地震被害予測

※1 過去地震最大モデル (冬夕方発災)

※3 「\*」は0.1%未満

※2 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある

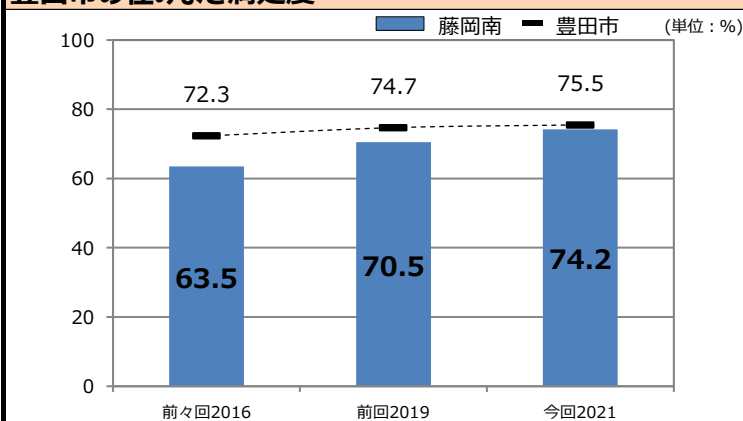
震度 面積率	7	0.0 %	[市 0.0 %]	建物被害	全壊・焼失	2 棟	[市 677 棟]
	6強	0.0 %	[市 * %]		揺れ	2 棟	[市 502 棟]
	6弱	34.8 %	[市 23.2 %]		液状化	0 棟	[市 25 棟]
	5強	65.2 %	[市 76.8 %]		急傾斜地	0 棟	[市 108 棟]
	5弱以下	0.0 %	[市 0.0 %]		火災	0 棟	[市 41 棟]
人的被害	死者数	0 人	[市 27 人]	半壊	揺れ	33 棟	[市 4,813 棟]
	重傷者数	0 人	[市 66 人]		揺れ	31 棟	[市 4,405 棟]
	軽症者数	4 人	[市 492 人]		液状化	0 棟	[市 155 棟]
避難者数 (1週間後)	1,003 人	[市 47,345 人]			急傾斜地	1 棟	[市 253 棟]



# 地域住民のまちに対する意識

## 豊田市の住みよさ満足度

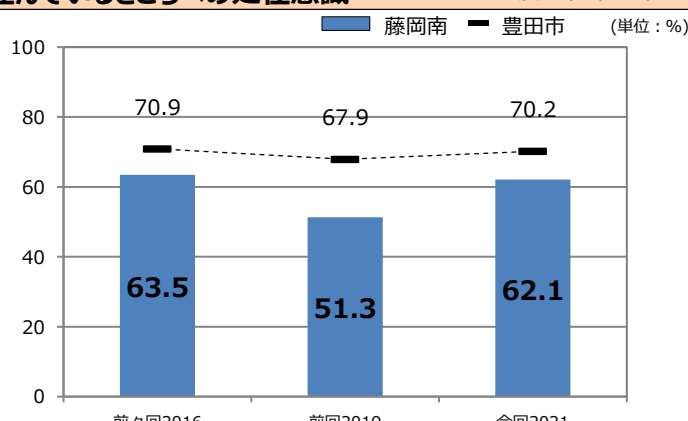
出展：市民意識調査



※選択肢「住みよい」「どちらかといえば住みよい」の合計

## 今住んでいるところへの定住意識

出展：市民意識調査



※選択肢「今のところに住みたい」

## 市の施策満足度 (地域の満足度が高い順)

出典：市民意識調査

満足度	第1位		第2位		第3位	
18・19及び20歳代	高齢者の暮らしの安全	6.00	生きがい型農業の促進	6.00	日本人と外国人の相互理解の促進	6.00
30歳代	企業活動の活性化	5.60	医療提供体制の充実	5.33	消防・救急体制の充実	5.33
40歳代	生活排水の適正処理	5.88	企業活動の活性化	5.60	心と体の健康づくり	5.57
50歳代	企業活動の活性化	5.36	水辺環境等の水資源の確保	4.92	地産地消の推進	4.82
60歳代	企業活動の活性化	5.28	医療提供体制の充実	4.94	消防・救急体制の充実	4.89
70歳代以上	子育て支援の充実	5.40	医療提供体制の充実	5.25	環境率先行動の促進	5.13
地区内全年代	企業活動の活性化	5.27	医療提供体制の充実	5.09	子育て支援の充実	4.98
(参考) 全市	企業活動の活性化	5.33	医療提供体制の充実	4.91	消防・救急体制の充実	4.82

※満足度を1～7の7段階で評価した平均値

## 地域課題 (地域の課題認識が高い順)

出典：地域自治システム評価アンケート (地域支援課)

課題度	第1位		第2位		第3位	
20歳代	医療の充実	4.60	交通安全対策の推進	4.40	公共交通機関の充実	4.40
30歳代	交通安全対策の推進	4.71	生活道路・交通をスムーズにすること	4.71	医療の充実	4.57
40歳代	交通安全対策の推進	4.50	医療の充実	4.47	生活道路・交通をスムーズにすること	4.47
50歳代	医療の充実	4.86	交通安全対策の推進	4.71	防災対策の充実	4.64
60歳代	生活道路・交通をスムーズにすること	4.48	福祉対策の充実	4.45	高齢者の生きがいづくりの場などの充実	4.40
70歳代以上	交通安全対策の推進	4.00	豊かな自然環境の保全	4.00	若年層の定住促進策の拡充	3.88
地区内全年代	交通安全対策の推進	4.47	医療の充実	4.43	生活道路・交通をスムーズにすること	4.34
(参考) 全市	交通安全対策の推進	4.28	医療の充実	4.26	防災対策の充実	4.21

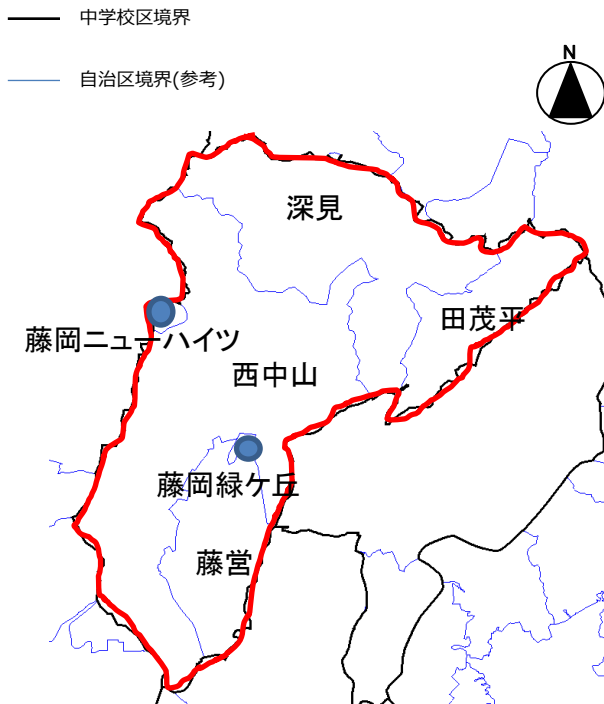
※必要性を1～5の5段階で評価した平均値

# 地域住民のまちづくりへの参加

## ■自治区やNPO等の活動状況

出典：地域支援課所有データ等

### 自治区位置図

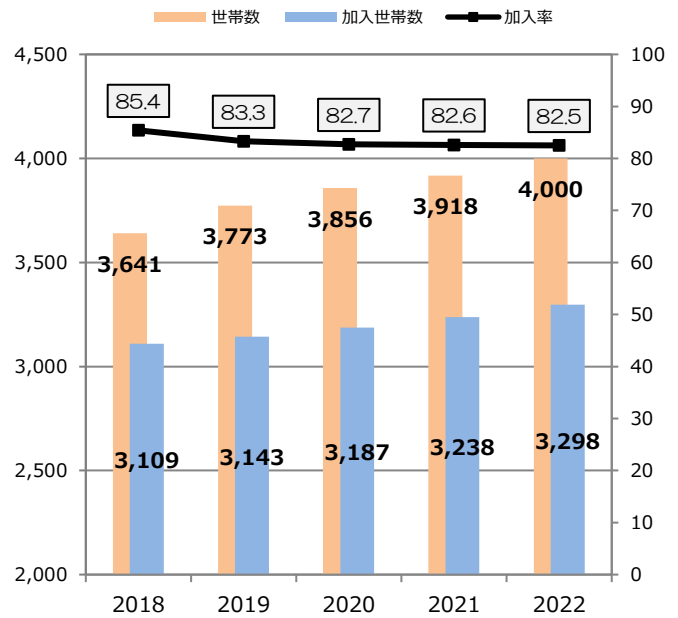


### 自治区加入率

加入率	82.5	%	加入世帯数	3,298	世帯
[市]	79.1	%]	住基世帯	4,000	世帯

### 自治区加入率推移

(単位：世帯、%)



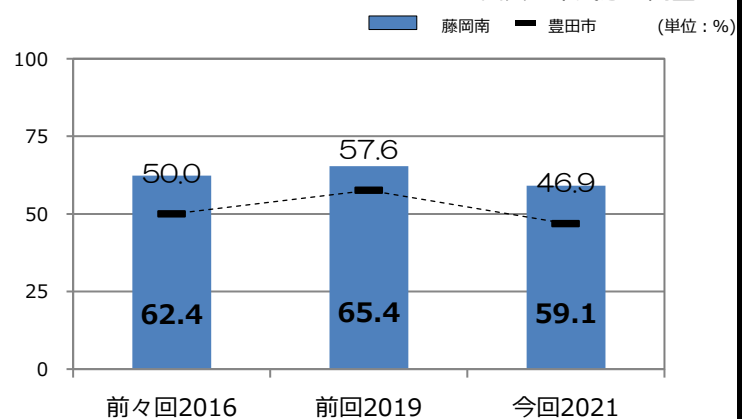
### 自治区一覧

自治区名	世帯数	組数	回覧数
深見	690	30	70
西中山	1,225	54	128
藤岡	960	35	70
田茂平	29	3	3
藤岡ニューハイツ	240	22	24
藤岡緑ヶ丘	154	9	20
合計	3,298	153	315

※世帯数は自治区から報告されたものであり隣接した中学校区の一部を含む場合あり

### 自治区・地域活動への参加

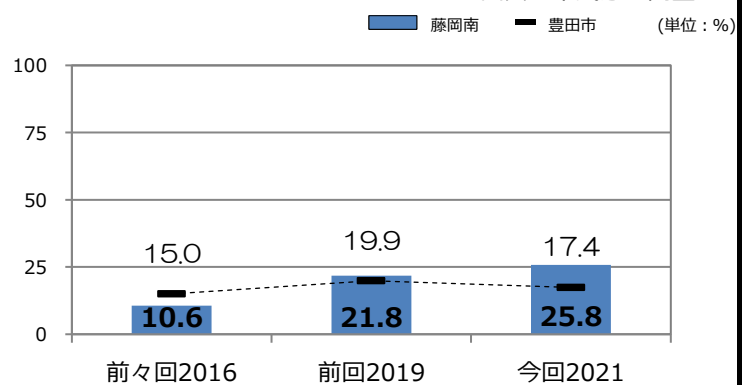
出典：市民意識調査



※「よく参加している」「ときどき参加している」の合計

### NPO・ボランティア活動への参加

出典：市民意識調査



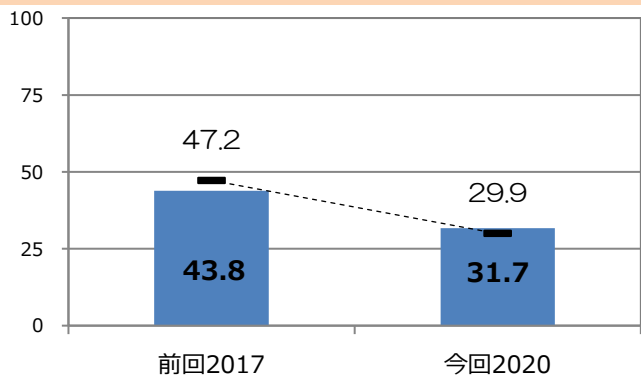
※「継続的に参加している」「ときどき参加している」の合計

NPO・ボランティア活動の状況									
健康	交流館自主グループ	3 団体	わくわく事業関連団体	団体	福祉	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	団体
	スポーツ推進委員	5 名	ヘルスサポートリーダー	9 名		民生委員児童委員	13 名	お元気ですかボランティア	4 名
	高齢者クラブ	4 団体	その他団体	団体		ささえあいネット	73 団体	その他団体	団体
	活動例：【高齢者クラブ】各クラブで、ウォーキングや生活に役立つ勉強会等を企画し、会員の健康づくり、安全な生活を営むための講習会を定期的に開催している。また、中学生に雑巾づくりを教え、地域貢献活動にも取り組んでいる。					活動例：【民生委員】自治区と連携しながら、ひとり暮らし高齢者等に防災フェスタでは安否確認、ひまわり訪問活動、園児小中学生の登校・登園時に「愛の一声運動」等と地域の見守り活動を行っている。			
コメント：高齢者数が増加するなか、会への加入促進や、健康管理、仲間づくり等地域との関りを一層深めていく必要がある。				コメント：災害時の要支援者への対応は、地域等と連携し、横のつながりを持ち、災害時に備えていく。					
観光・産業	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	団体	伝統・文化	交流館自主グループ	6 団体	わくわく事業関連団体	2 団体
	その他団体	団体	—	—		その他団体	団体	—	—
	活動例：					活動例：【藤岡歌舞伎】歌舞伎の復活を目的に、定期的な歌舞伎の公演と地域の子供達への伝承活動を行う。			
	コメント：					【深見農村舞台活用推進協議会】農村舞台の利活用を図り、自治区協力のもと施設の保存、維持管理等を行う。 コメント：伝統文化を通じて、世代に関係なく交流できる場を提供する。			
環境・景観	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	1 団体	安全・安心	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	団体
	その他団体	団体	—	—		自主防犯団体	6 団体	自主防災会	6 団体
	活動例：【西中山自治区住みよい地域創造活動協議会】西中山川の浄化活動、大池周辺、ふれあい広場の散策路、マレットゴルフ場を整備し、区民のふれあいの場づくりを行う。					活動例：【ふじおか防災クラブ】元々はわくわく事業団体であったが、自立して活動を場を広げている。藤岡地区で過去に起こった47災害を風化させないために、小中学校や地域へ防災意識の啓発を行っている。			
	コメント：子どもたちへ環境学習の機会の提供に取り組み、住みよいまちづくり活動に取り組んでいる。					コメント：年間を通じて、地域のイベント等で防災啓発を積極的に取り組んでいる。			
子どもの健全育成	交流館自主グループ	1 団体	わくわく事業関連団体	1 団体	自治振興	交流館自主グループ	1 団体	わくわく事業関連団体	2 団体
	主任児童委員	2 名	放課後児童クラブ	団体		その他団体	団体	—	—
	活動例：【ふじなん リアン】包括的な性教育を学べる場を作り、自分や仲間を大切にすることを育む。それにより、防犯意識も高まり、健康に育つ地域を作る。また子どもだけでなく、子どもに関わる全ての大人が包括的な性教育を学ぶことで、子ども達が不安になった時に安心して相談できる環境を整える。					活動例：【グラン デ リメイク】体形や好みの変化から着なくなり貯め込まれているだけの衣類でも、手直しや別のものに作り替えることで利用価値を再生できる。そのための技術を習得し、地域住民のリメイク要望にも応えつつ、習得した技術を希望者に指導する。			
	コメント：地域の性犯罪減少にもつながり、より住みやすい地域づくりにつながる。					コメント：働く女性や苦手な方の代わりに裁縫を代わりに行うことは地域のつながりをもたらし、リメイクは時代が求めているSDGsにも適応している。			
その他1	【藤岡南中学校】藤岡南中学校は、生徒の地域貢献活動を推進しており、防災フェスタでは訓練を実施する立場となったり、藤岡南地区ふれあいフェスティバルを通じた世代間交流など、地域の構成員として地域とともに活動している。今後は地域にとっても、学校にとってもプラスとなる連携を図り、活動を発展させていく予定である。				その他2	【藤岡南コミュニティ会議 防災部会】地域の防災意識向上のため、防災訓練や防災に関する啓発活動を通じて、防災活動における自助・共助の重要性和防災に係る人材を育成する活動を行っている。			
	コメント：地域の将来を担う中学生が、防災・減災に関する活動に取り組むことで、災害への備えの一助を担っていただきたい。					コメント：災害に対して強いまちとなるよう、日頃からの備えや住民で支え合う意識の醸成に力を入れている。			

■ 地域活動に対する地域住民の意識（自治力）

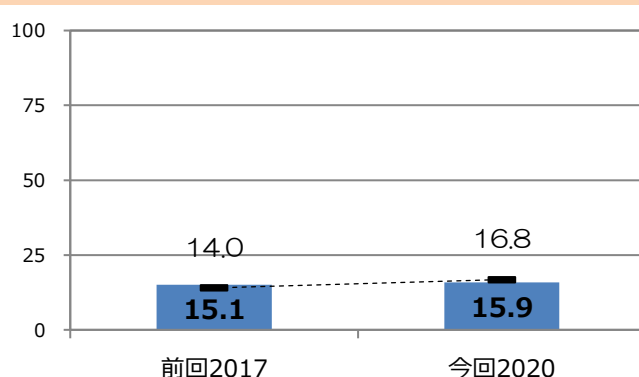
藤岡南 豊田市 (単位：%)

A. 住民参加型のまちづくりが進められていると思うか



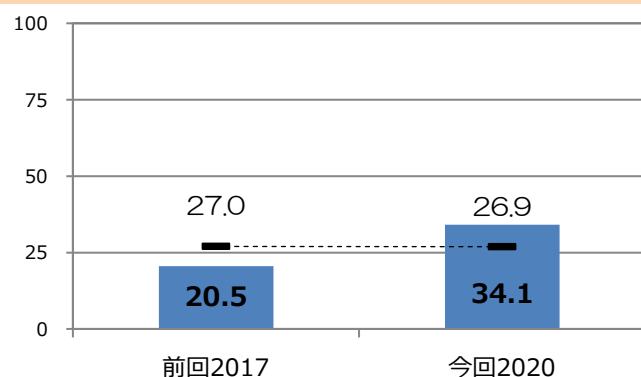
※「思う」「どちらかといえば思う」の合計

B. 地域会議が地域の意見を集約できていると思うか



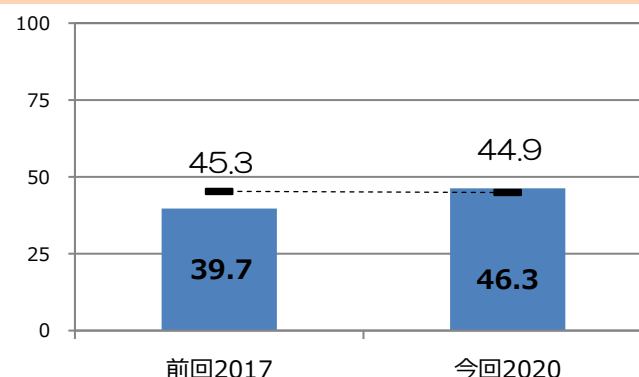
※「思う」「どちらかといえば思う」の合計

C. わくわく事業へ参加したいと思うか



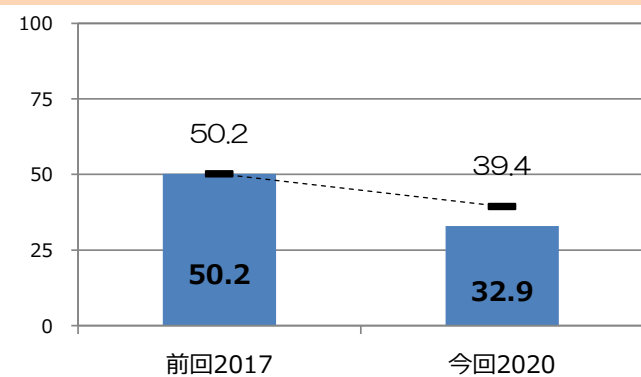
※「参加したい・している」「きっかけがあれば参加したい」の合計

D. わくわく事業の活動が地域のためになっていると思うか



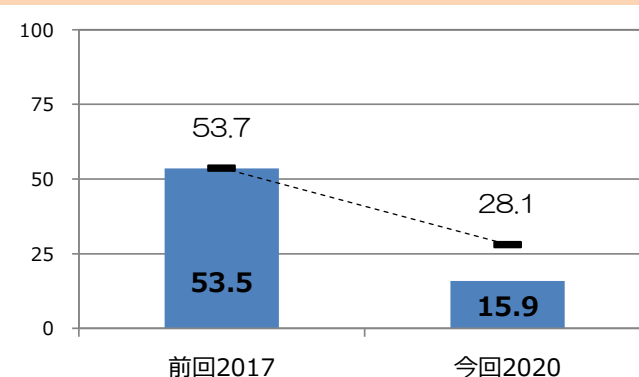
※「思う」「どちらかといえば思う」の合計

E. 地域課題解決事業の活動が地域のためになっていると思うか

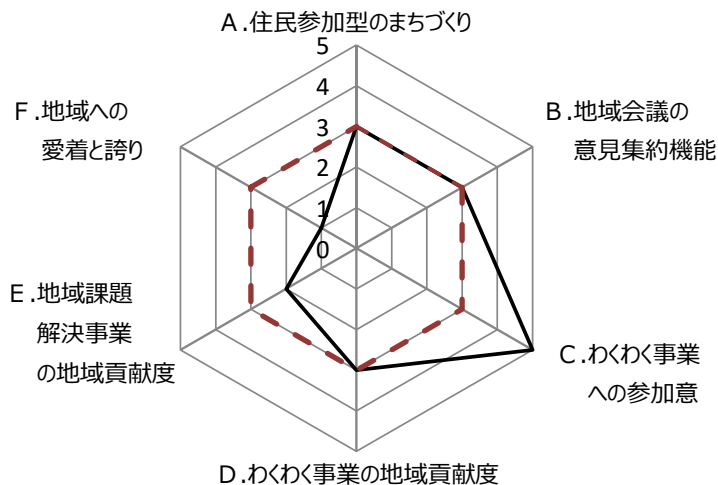


※「思う」「どちらかといえば思う」の合計（複数事業の平均値）

F. 地域の歴史・文化・まちづくりへの誇りや愛着の有無



※「持っている」「どちらかといえば持っている」の合計



— 藤岡南 — 豊田市

採点基準

- 5 … 市平均の1.2倍以上
- 4 … 市平均の1.1倍以上～1.2倍未満
- 3 … 市平均の0.9倍以上～1.1倍未満
- 2 … 市平均の0.8倍以上～0.9倍未満
- 1 … 市平均の0.8倍未満

出展：地域自治システム評価アンケート

# 地域自治システム（地域会議・わくわく事業・地域課題解決事業）の運用状況

## わくわく事業実績

出典：各支所保有データ（最新年度については当初交付決定状況）

事業分類	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
①保健、医療、福祉の推進	2	1								
②地域の伝統、文化、郷土芸能又はスポーツの振興	1	1	2	4	6	3	3	2	2	2
③安心・安全な地域づくり										
④地域の生活環境改善、景観づくり 自然環境保全	4	2	2	2	1	1	2	2	2	1
⑤子どもの健全育成	1	2	1	1			1	1		1
⑥地域の特性を生かした産業振興										
⑦地域づくりに有効な助言や提案を受けるための事業										
⑧その他個性豊かな住みよい地域社会を構築するための事業			1	1	1					2
事業件数（件）	8	6	6	8	8	4	6	5	4	6
実績額（千円）	3,905	2,987	2,876	3,039	3,108	1,859	2,786	1,330	1,574	2,264

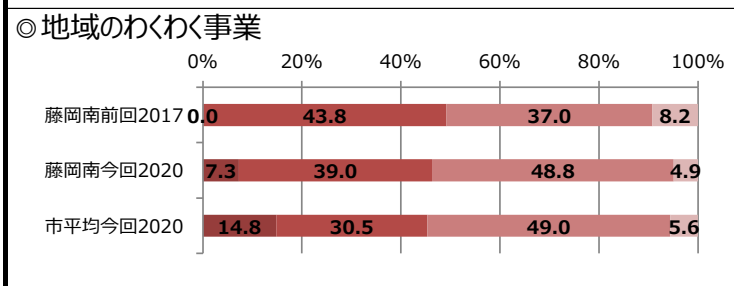
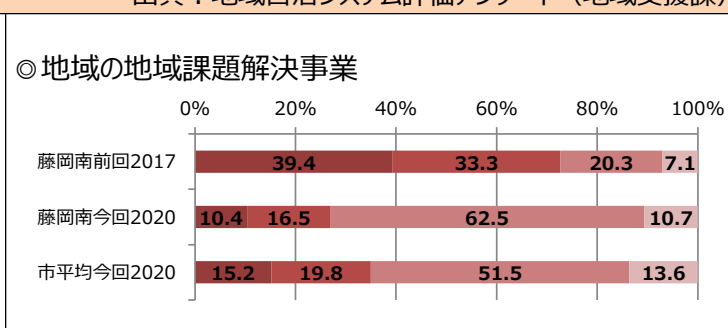
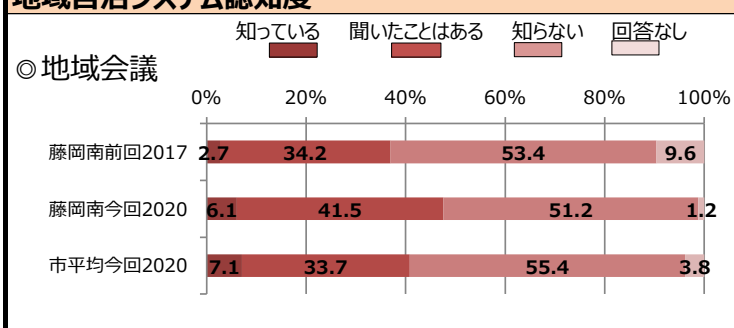
## 地域課題解決事業実績

出典：各支所保有データ（最新年度については当初予算）

事業名	事業分類	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
安全で快適な歩行空間づくり事業	交通安全	574									
健康づくり事業	健康増進	1,342	1,114	975	225	280	333	170	-	286	1,298
災害時の自助・共助力事業	防災対策	76	379	50							
ふじおか再発見事業	観光交流	5,456	667								
ウォーキングでまちづくり事業	健康増進		525	317	318						
通学路の安全向上事業	交通安全				2,671	771	360				
犯罪のないまちづくり事業	防犯対策					470	612	271			
ふじおか回遊促進事業	観光交流						5,310	2,853	6,171	6,165	550
災害時に行動できる人材育成事業	防災対策								2,970	3,410	5,742
石畳ふれあい広場魅力向上事業	観光交流										4,880
次世代につなごう！「47災害体験者の記録」語り継ぎ事業	防災対策										406
実績額（千円）		7,448	2,685	1,342	3,214	1,521	6,615	3,294	9,141	9,861	12,876

## 地域自治システム認知度

出典：地域自治システム評価アンケート（地域支援課）



**地域まちづくりビジョン**  
 藤岡南地区まちづくりビジョン  
 「輝く未来へ ほっと♡タウン藤岡南」  
 基本理念 住む人、働く人にやさしいまち 藤岡南  
 基本方針1：安全・安心なまち  
 基本方針2：生涯生き活きと人が輝くまち  
 基本方針3：自然や地域を活かした魅力あるまち

## 藤岡南 地域カルテ

2022 年 4 月版

発行： 藤岡南 地域会議・ 藤岡 支所

問合せ： 藤岡 支所 （ 藤岡南 地域会議事務局）

〔電話 0565-76-2101 〕

〔Eメール [fujioka-shisho@city.toyota.aichi.jp](mailto:fujioka-shisho@city.toyota.aichi.jp) 〕